

議案第 21 号

小城市重要文化財の指定について

このことについて、別紙のとおり提出する。

平成 30 年 11 月 22 日提出

小城市教育委員会 教育長 大野 敬一郎

提案理由

小城市文化財保護条例第 4 条第 3 項に基づき、小城市文化財保護審議会へ指定について諮問したいので別紙のとおり提出する。

これが、本議案を提出する理由である。

小文第 号  
平成 30 年 月 日

小城市文化財保護審議会  
会長 金子信二 様

小城市教育委員会

### 小城市重要文化財の指定について（諮問）

時下、貴職におかれましては益々ご健勝のことと存じます。また、日頃から本市の文化財保護につきましてはご指導とご鞭撻を頂き、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび下記の文化財につきまして小城市文化財保護条例第 4 条に基づき小城市重要文化財として指定したいと存じますので、別紙の項目について調査、審議して頂き、指定にふさわしいものかどうか答申をお願いいたします。

### 記

文化財名（所有者及び管理者）

星野家文書 127 点 （所有者：小城市 管理者：小城市立歴史資料館）

(別紙)

- 1 文化財の種別
- 2 文化財の名称及び員数
- 3 文化財所在の場所
- 4 文化財の所有者又は権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所
- 5 文化財の構造、型式、材質、大きさ、重さ、銘、その他の特徴
- 6 文化財製作の年代
- 7 文化財に関する由来、伝承等
- 8 その他参考となるべき事項
- 9 審議会の意見
- 10 添付書類 (1) 写真、(2) 一覧表

1 文化財の種別

古文書

2 文化財の名称及び員数

星野家文書 127 点

3 文化財所在の場所

小城市小城町 158-4 小城市立歴史資料館

4 文化財の所有者又は権原に基づく占有者の氏名又は名称及び住所

小城市 小城市三日月町長神田 2312-2

5 文化財の構造、型式、材質、大きさ、重さ、銘、その他の特徴

紙本

6 文化財製作の年代

戦国時代～明治時代

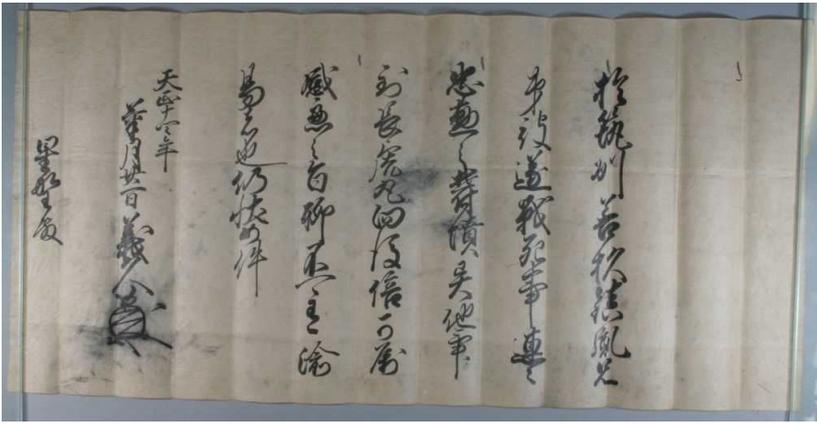
7 文化財に関する由来、伝承等

星野家文書は小城市小城町西小路に所在する旧小城藩士星野家に伝来したもので 127 点を数える。星野家は南北朝時代（1336～1392）に筑後地方（現福岡県八女市星野村・うきは市付近）で繁栄した豪族で、戦国時代には大友氏や島津氏に属した。多くの支族が各地に分散し、そのうちの一支族は戦国時代末期に鍋島家に仕えるようになる。小城鍋島家が創設された江戸時代前期には初代鍋島元茂の家臣となり、以後、星野家は江戸期を通じて小城藩士として存続する。当史料には領主との関係や、戦国時代から明治初期までの星野家の活動が記されている。

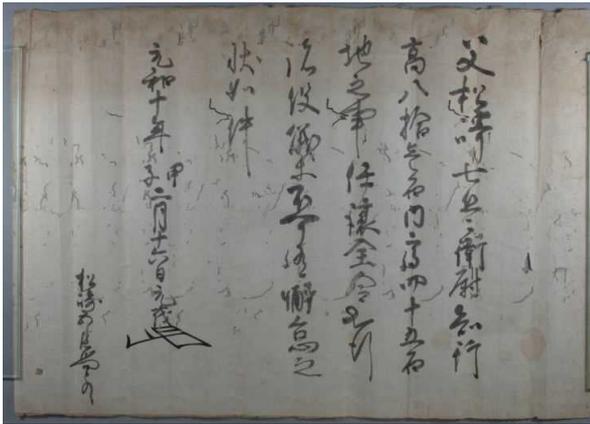
8 その他参考となるべき事項

当史料は平成 18（2006）年に小城藩士星野氏の子孫より小城市へ寄贈されたものである。

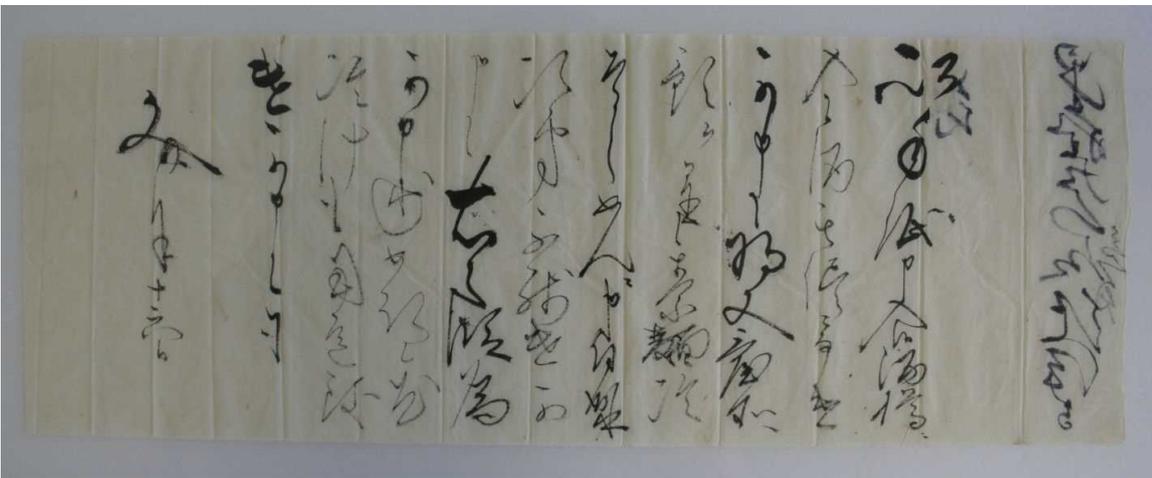
『佐賀県史料集成第 28 巻』（佐賀県立図書館 1987 年）に一部が掲載されている。



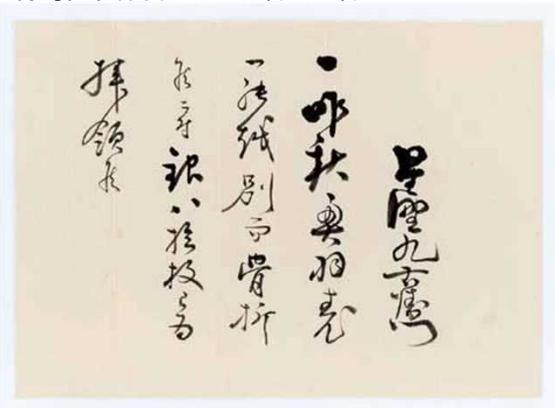
島津義久感状



鍋島元茂知行宛行状(小城藩初代藩主)



鍋島直員書状(小城藩6代藩主)



星野九右衛門宛褒状(戊辰戦争時)

星野家文書目録						
	日付	差出人(作者)	受取人	事項	備考	たて*よこ
1	慶長十六年正月十一日	鍋島勝茂		鍋嶋勝茂知行宛行状	佐県史28-16	35*45
2	慶長十六年正月十一日	鍋島勝茂	松崎七兵衛丞	鍋嶋勝茂知行宛行状	佐県史28-14	33*45
3	慶長十六年正月十一日	鍋島勝茂	星野善兵衛丞	鍋嶋勝茂知行宛行状	佐県史28-15	33*45
4	元和十年二月十六日	鍋島元茂	松崎十三	鍋嶋元茂知行宛行状	佐県史28-12	40*50
5	元和十年二月十六日	鍋島元茂	松崎五郎右衛門	鍋嶋元茂知行宛行状	佐県史28-13	40*50
6	延寶四年十一月十六日	加賀守	松崎十右衛門	鍋島直能知行宛行状	佐県史28-18	40*50
7	寶永六年五月廿四日	紀伊守	松崎七兵衛	鍋島元武知行宛行状		32*42
8	天保六年十二月	井上忠左衛門	西造酒	御貸附一件		32*55
9	明和九年七月	加賀守	星野貞次郎	鍋嶋直愈知行宛行状	佐県史28-20	45*55
10	享和元年五月	紀伊守	星野善兵衛	鍋嶋直知行宛行状	佐県史28-21	45*55
11	文化十四年二月	加賀守	星野善兵衛	鍋嶋直堯知行宛行状	佐県史28-22	45*55
12	嘉永四年二月	加賀守	星野二右衛門	鍋嶋直亮知行宛行状	佐県史28-23	45*52
13	文政六年未十一月	本人武平請人要吉	星野善兵衛	田地賣渡證文	佐県史28-30	25*40
14	天保五年午四月廿一日	市川要左衛門他	星野二右衛門	勘定所手形覚書	佐県史28-28	26*31
15	文化十四年丑八月	千手五兵衛、溝口庄八他	星野善兵衛	覚		40*80
16	天保十五年辰十一月	常留又兵衛他	星野二右衛門	星野二右衛門等八名連署加増地渡状	佐県史28-26	30*76
17				系図		35*28
18	天正七年七月十七日	大友義統	星野弾正忠	星野弾正忠宛知行坪付	佐県史28-5	16*43
19	九月十五日	義珍	星野長虎	島津義珍(義弘)感状	佐県史28-2	17*52
20	七月十八日	親家	星野弾正忠	親家書状	佐県史28-3	16*41
21	九月十五日	忠元	星野態虎	新納忠元感状	佐県史28-4	16*45
22	天正十四年菊月廿一日	義久	星野	島津義久感状	佐県史28-1	26*52
23	卯三月	直虎	星野九右衛門	覚 御獵方		32*45
24	卯九月	直堯	星野善兵衛	鍋嶋直堯獵方達書	佐県史28-25	45*65
25	八月四日	攝津守	星野二右衛門	鍋嶋直與書状		42*50
26	六月廿五日	攝津守	星野二右衛門	鍋嶋直與書状	佐県史28-27	36*50
27	二月廿日	丹波守	星野二右衛門	鍋嶋直永書状		35*45
28	文政九年戌十一月	溝口庄八他	星野二右衛門	覚		32*65
29	二月十五日	攝津守	星野仁右衛門	鍋嶋直與書状		43*50
30	十二月廿七日	攝津守	星野二右衛門	鍋嶋直與書状		38*50
31	八月朔日	丹波守	星野二右衛門	鍋嶋直永書状		38*48
32	二月廿八日	丹波守	星野仁右衛門	鍋嶋直永書状		38*48
33	三月七日	金粟		鍋嶋元武書状	佐県史28-10	15*45
34	元和五年八月三日	元茂	松崎二右衛門	傳如件	佐県史28-7	17*17
35		さんい	すけさ殿	寶誉妙殊(三位)遺言	佐県史28-8 折紙	27*38
36				江月某書状	佐県史28-9 折紙	30*40

37				佐賀三支藩成立推移書	佐県史28-11	25*120
38	文化十一年八月	西村安右衛門	星野善兵衛	西村壽久起請文外傳	佐県史28-24	40*55
39	九月廿一日	橋村肥前守	星野善兵衛	橋村肥前守書状	折紙	33*45
40	六月廿六日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		15*27
41	八月五日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		15*27
42	文月十六日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		13*35
43	六月廿六日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		
44	六月十五日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		16*41
45	三月十九日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		18*30
46	極月十日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		22*28
47	七月十九日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		22*26
48	六月廿六日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		18*33
49	二月廿二日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		17*50
50	十二月十四日	紀伊守	星野九右衛門	松ヶ濱御書		22*26
51	十二月四日	紀伊守	星野九右衛門	星野九右衛門 紀伊守		21*27
52		若隱居		二月に捨たもふや		8*33
53		紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		16*46
54	十一月三日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状	折紙	32*43
55				覚		13*33
56	九月廿二日	紀伊守	星野九右衛門	鍋島直員書状		22*28
57	宝曆十三未七月十六日			御書		20*16
58	七月十二日			鍋島紀伊守書状		16*23
59		紀伊守	星野九右衛門	鍋島紀伊守書状		15*13
60	七月十二日			鍋島紀伊守書状		26*38
61	□五月			別紙式通入		15*45
62		星野二右衛門		御書被仰下候三件御請左ニ申上候		15*60
63	六月廿五日	星野二右衛門		星野二右衛門書状		15*80
64				某書状		17*35
65	四月十四日	相浦太郎兵衛	持永治兵衛・中嶋文蔵	口達覚		15*120
66				西湖山水 貳枚		
67	六月九日			水害一件内要	佐県史28-29	21*26
68	午七月			某書状		16*130
69				某書状		18*45
70				過去帳寫		18*60
71				範 ノリ		32*45
72				過去帳		25*35
73				由緒書		25*20
74	嘉永三庚戌年改元			被官着到	佐県史28-33	18*25

75				覚書		30*80
76				覚書		30*10
77				覚書		15*40
78				請役被仰付		15*20
79				御勝手方被仰出	下部分欠	13*35
80	天保五年五月	星野二右衛門	中嶋千允	旧記方御前後帳 <sub>3</sub> 抜書		15*150
81				系図断片		15*20
82				國史略ノ抜書		18*5
83				國史略		18*10
84				系図	佐県史28-31	15*60
85				甲日		30*120
86				星野家略系図		30*110
87	二月十八日	縣廳		出参命令		15*30
88	明治六年二月	佐賀縣	星野寛喬	親寛禎家督申付		20*28
89	明治六年二月	佐賀縣	星野寛禎	隱居願差許		20*28
90	慶應四年戊辰八月			袖印(肥州小城星野九右衛門寛禎)		8*17
91			星野九右衛門	感状		21*29
92	三月廿五日	政府	星野九右衛門	出参命令		15*18
93	明治二年三月廿六日			去年出師ノ輩~		26*40
94	明治二年三月廿六日			覚書(奥州出兵の褒美)		17*30
95				覚書(奥羽出兵)		26*40
96				御手札		
97	三月廿五日	甚九郎 武一	星野九右衛門	出府命令		15*40
98	三月廿五日	政府		出府命令		15*20
99			星野九右衛門	感状		16*50
100	寛政十年午八月			宜為善兵衛		33*43
101				猶人		33*43
102				馬五郎		30*40
103	文政十三寅正月日			宜為佐吉次郎		25*33
104				寛栗 ヒロカタ		32*40
105				由緒書		23*30
106				要集一覽十五		25*30
107	文政元年寅十一月			松崎氏系圖	佐県史28-32	31*40
108				戒名覚書		27*35
109				ひつしの□	15丁	25*31
110				系図		28*35
111	明和五年子正月			由緒書		28*36
112				姓氏録卷四五ツ		26*25

113				黒川遊覧ニテノ和歌		23*32
114				直茂公御年譜之内		24*33
115				隅田川遊覧の日		20*100
116	明治廿三年十二月廿六日		星野範	御扶持代		20*35
117	酉十二月三十一日	蓑田他	星野九郎右衛門	範女御扶持米		14*50
118	壬申七月		範女	御扶持米		16*25
119	明治十五年八月十五日		星野範	御扶持代		16*40
120	七月三日			會試之件		17*42
121		星野二右衛門		筑後山中紀行		26*25
122	万延二年酉七	星野氏		宗門筈差出控	11丁	26*18
123				他邦より来翰其外古書入	裏面系図	29*36
124				善兵衛寛忠履歴		18*35
125				御代之継目御印		26*35
126				過去帳	5丁	16*45
127				某履歴	2枚	24*34